

# かけはし

沖代小学校だより 第5号

平成27年10月 発行

文責：栗田 英代

<http://syou.oita-ed.jp/nakatu/okidai>

## 授業で伸ばしたい力、つきたい力

運動会が終わり、学校は「学習モード」になりました。中津市の教育課程研究協議会の部会の研究授業を、4人の先生（国語、家庭科、道徳、外国語活動）が行うことになり、その学級の子どもたちは、他校の先生の真剣なまなざしのなかでの授業にかなり緊張しています。

学びの2学期、沖代小では、子どもたちのこんな力を一層伸ばしていきたいと思います。

### 1、教科の基礎的・基本的な知識・技能

子どもにとって、毎日が新しい世界との出会い、知識の広がりです。楽しい反面、次の学年の基礎になっていく学習は、「わかる→できる」まで、習得していかなければなりません。2年生の九九、5年生の分数の計算 e t c . . . 根気強くがんばるよう家庭学習でも励ましてくださいね。

### 2、根拠をもとに自分の考えを持ち、表現する力

答えはピンとすぐにわかるのだけでも、「理由は?」「どこからそう思ったの?」ときかされると、その根拠を整理して答えるのはなかなか難しいものです。学年の発達段階に応じて論理立てて考え表現できるように、簡単な話型を示したりペアやグループをつかって話す回数を増やしたりしています。話すだけではなく、自分の考えを絵や図や文章に書いて説明することも鍛えていきたい力です。



### 3、聴き合い話し合い、みんなでさらに良い考えを生み出していく力

集団で学ぶことの一番の良さは、友だちの考えを聴いて、揺さぶられたりヒントを得たりして自分で自分の考えをより良いものにしたり、違う考えを出し合いながらみんなでより良い答えを見つけていく「学び方」の習得でしょう。子どもは、先生の言うことは聞いていなくても、子どもの言うことはよく聞いているものです。考えを聴いているうちに、「あ!」と思いついて、急いで自分のノートに書き込む姿をよく見ます。「アハ体験」(茂木健一郎さんで有名ですね)で脳が活性化し、勉強することが好きになる瞬間です!



## 人権講演会～心に残った子育て言葉集～

講師の吉野由美さんが語る6人の子育てエピソードは、どれもこれも可らしいのだけれど、反省させられたり勇気づけられたり、心に響く言葉であふれていました。その中から、4つだけ紹介します。聞きのがした方は、本もありますよ!

傷ついた子どもがこの世で生きていくためには、たった一人でもいいから、「こんな傷たいした傷じゃない。(こんな傷であなたはとどまらなくていいんだよ)」と言って、一緒に傷をなめてあげる大人が必要なのです。



思春期になると何も言わなくなると言うけれど、子どもは、大人とのキャッチボールをしたがっています。けれども、親も学校の先生も直球を投げてしまうから、子どもは取りきれないのです。知恵を使ってゴロを投げてやる。取れたらほめて返す。そうやって会話しているうちに、その子の持っている傷はこうなんだとわかるようになってきます。

子どもが何か問題を起こした時、子育てするチャンスです。

子どもの友だちは子どもの姿を映す鏡です。

# 10月のめあては「落ち着いて学習しよう！」

秋季大運動会が終わり、1ヶ月程、沖代小学校では各教科の学習や文化的行事へ向けて落ち着いて取り組もうとしています。学校より一学期配布した「学習のてびき」「生活のしおり」を今一度ご覧ください。お子様の落ち着いた生活や学習ができるよう家庭での声かけをお願いします。

## 交通安全の秋！



今年度、沖代小学校ではヘルメットを着用するように声をかけてきました。最近ではヘルメットをかぶっている子どもの姿が多くみられるようになりました。ヘルメットをつけて、自転車にのるよう声かけをお願いします。10月は交通安全週間で、登校の様子を教職員で見えています。手を挙げて横断歩道を渡り、止まってくれた車にお礼をしている子どもが多い印象を受けました。

信号のないところで右・左を確認せずに渡ったり、狭い歩道を二列で歩いたりする姿も見られました。いつどこで事故が起きるかわからないので、注意しましょう。

## 夕暮れが早くなりました

朝晩めっきり涼しくなり、秋も本番となりました。「秋の日はつるべ落とし」といいますが、日没してから暗くなるまでの薄明の時間が短くなります。今の時期は一週間で約十分近く日の入りが早くなっていきます。交通混雑時間は暗くなりますので事故に注意をお願いします。

## 自尊感情が高いと 平和的（ほめて認めて）

10/16（金）に人権参観日・人権講演会を行いました。講師の吉野由美先をお招きし「子育てにマニュアルなし」という演題でお話をして下さいました。「押しダメなら引いてみる」といった、子どもも親も楽になる声のかけ方、褒め方は今日から実践したくなるものでし

## 稲もたわわに実り

6月、5年生が久恒さん福成さんの指導の下に植えた稲も実りの時期をむかえました。今年もおうちの方の協力を得て作製したかかしが並んで通行の皆さんの目を楽しませてくれています。10月28日（水）の午後に稲刈りを行います。

